

ひの 議会だより

No. 139

令和6年5月

発行/鳥取県日野町議会



日野に生きる

日本一「原木しいたけ栽培」

裏表紙に特集記事掲載しています

3月定例会・令和5年度一般会計補正予算等 令和6年・新年度当初予算審議	P2～3
予算審査特別委員会を設置し議論をする	P4～7
特 集 出かける議会	P10
議会常任委員会活動報告(総務経済・教育民生常任委員会)	P11
一般質問(7名)	P12～15
取材記事シリーズ【日野に生きる】	P16

令和5年度 一般会計補正予算

歳入歳出 6,955万円を減額し、
総額 39億3,614万円と定める
賛成多数で可決

(※表示額は万円として千円以下四捨五入しています。)



野鳥の飛来する鵜の池湖畔キャンプ場

○鵜の池公園キャンプ場の設置及び管理運営に関する条例の一部改正
・新型コロナウイルス感染症予防の行動規制が、昨年4月から緩和されたことにより、近隣の同型施設などの営業再開が増加し、利用者が減少してきている。
このたび、利用しやすい施設とするため、使用料の引き下げを図り集客増を目指す。



元気で安心できる老後

○介護保険条例の一部改正
・第9期介護保険事業計画の制定に伴い、保険料額の各段階別に見直す。
これまでは9区分であったが、第9期計画は13区分にする。
○令和6年度日野町営土地改良事業経費の賦課基準並びにその徴収時期及び方法について
・本郷水路改修事業経費(賦課基準)の受益者負担を事業費の3割相当額とする。



多くの町民に活用できる旧黒坂小学校跡地

歳出の主な事業
・土地購入費 1,374万円
・対象不動産は、旧黒坂小学校跡地の借用地部分。(個人所有地)を取得し、「リノベーションLab」として活用する。
(ラボとは研究施設)

特別会計補正予算

○国民健康保険特別会計補正額 0万円
・保険料の減額 △263万円
・保険基盤安定に係る一般会計繰入金増額 1万円
・財政調整基金繰入金増額 262万円
○後期高齢者医療保険特別会計補正額 △94万円
・保険料の減額見込みにより、連動して後期高齢者医療広域連合交付金の減額

・ふるさと納税返礼に係る経費の増額 259万円
・任意予防接種(带状疱疹)費用助成の増額 80万円
・基金積立(観光振興基金積立) 200万円
・基金積立(愛と元気の日野町ふるさと基金積立金) 400万円

補正予算 採決を留保

徴収時期 令和7年3月31日
徴収方法 町税の徴収方法に準ずる。
執行部からの補正予算内容説明が不十分である事を理由とし、3月12日の採決を留保した。
(この補正予算は、令和6年度新年度予算とも大きくかわる案件がある事から、採決留保を求めた。)
本議会を一時ストップして、即座に議会運営委員会を開催し、全員協議会で補正予算の詳細説明を求めた。
執行部 内容説明が十分でなかったことは申し訳ありませんでした。
今一度確認し、補正予算等についての説明資料を再確認して説明できるよう努めます。
各課からの事業の内容説明

○簡易水道特別会計補正額 △586万円
・システム委託料の確定等による減額

○公共下水道事業特別会計補正額 △643万円
・システム委託料の確定による減額

・国道181号線道路改修に伴う下水道管支障移転工事の未実施による減額

○農業集落排水事業特別会計補正額 △43万円
・システム委託料の確定による減額

条例改正

改正の主なもの
○日野町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正

○日野町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
・鳥取県西部地区特別職報酬等審議会からの答申を受けての改正

○日野町特別職の職員で非常勤のものも同様に一部改正

○日野町職員の育児休暇等に関する条例の一部改正
・会計年度任用職員の勤勉手当支給について、第6条の「育児休業をしている職員」の要件から会計年度職員を除いていたが、除く要件を削除し、会計年度職員を含める。

○日野町隣保館の設置及び管理に関する条例等の一部改正

・地域の人権啓発等の拠点として、様々な人権開発事業や地域交流事業の拠点と生きがいづくり創出をする拠点、さらに町民が楽しくふれあいができる心豊かな人づくり推進をめざして、「日野町下榎隣保館」の名称を「日野町下榎交流センター」とする。

すえて進めているところで

討論
なし

反対討論

賛成討論

議員 旧黒坂小学校跡地の一部である私有地を購入する説明が、議会に対する説明が不十分である事から、採決日程を留保し、執行部から詳細説明と資料配布が実施され、理解するに至りました。今後はもっと丁寧な説明をして頂く事を前提に賛成討論とします。

採決

令和5年度日野町の一般会計補正予算(第9号)は、3月12日賛成多数ですべての議案を可決することとなりました。

質疑

問 旧黒坂小学校跡地の土地売買について確認。

答 学校の一部用地が個人様の地権者の物でありました。この度、良縁にめぐまれる事が出来て、妥当な価格で購入させていただく事となりました。

問 この土地の有効活用は何を目的に使用するのか、町民に対し説明不足ではないか。

答 ごもつともだと承知しています。現在、多くの皆様からアイデアと知恵をいただきましたが、一歩先を見

令和6年度当初予算 一般会計予算 37億430万円 可決する

前年度当初予算比較 1億6,970万円 (4.8%)の増額

(※表示額は万円として千円以下四捨五入しています。)

歳入の主なもの

○集落機能の維持・移住・定住 3532万円

・地域を支える仕組みづくりを推進し、中山間地域振興監を配置する。

・集落支援事業
・空家対策事業
・移住定住

○子育て・幼児教育 4743万円

・特別医療費助成

・家庭子育て支援事業
・出産・子育て応援交付金
・病児・病後児保育事業
・子ども家庭支援事業

○学校教育・社会教育 1億9012万円

・義務教育学校建設事業
・義務教育学校・教育振興一般管理

・ふるさと教育推進事業
・学校・家庭・地域連携事業
・学校給食

○産業・雇用 5995万円

・特定地域づくり事業
・一般管理（農業振興）
・鳥獣被害総合対策事業
・畜産推肥活用推進事業
・畜産振興

・林業再生事業
・森林環境税関連事業
・一般管理（商工総務）
・鉄道駅観光活用事業

・アウトドア・アクティビティ推進事業

・オシドリ観察小屋管理



リノベリションLab研修発表会

○まちづくり 2億3578万円

・日野町リノベーションLab
・地域情報化
・移動販売事業

・生活交通確保対策事業
・電源立地地域対策交付金事業

・日野高校魅力向上事業
・CATV番組製作
・新創生戦略策定事業
・学校跡地活用事業
・若者関係人口拡充事業
・買物安心確保事業
・ねりんピック鳥取大会

○健康・医療・福祉 4億6962万円

・医療と介護の一体的実施事業

・高齢者外出促進健康ゲーム事業
・伝染病予防
・健康増進

・地域医療人材確保

・日野病院組合事務

・社会福祉協議会助成

・電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金

・地域でつくりみんなで支える送迎事業

○防災・減災 6052万円

・防災一般管理

・耐震性貯水槽整備事業

○その他 1億4894万円

・住宅等耐震対策促進事業
・急傾斜地崩落対策事業
・農業水路等長寿命化・防災減災事業

・橋梁修繕事業
・世帯向け住宅建設
・地籍調査事業
・道路維持一般管理

特別会計予算

○国民健康保険特別会計
予算総額 3億9278万円

○介護保険特別会計
予算総額 5億8658万円

○後期高齢者医療保険特別会計
予算総額 7306万円

○簡易水道事業会計
総支出額 1億7698万円

・黒坂地区新水源井戸掘削
令和6年4月1日から
公営企業会計に移行 3608万円

○下水道事業会計

2億8633万円

・ストックマネジメント計画策定委託 600万円
・維持管理適正化計画策定委託 1782万円
令和6年4月1日から
公営企業会計に移行

令和6年度新年度予算

討 論

反対討論

子育て支援策として、出産子育て応援交付金・子ども家庭支援事業・家庭子育て支援事業・児童手当事務・18歳までの医療費無償化など子育ての経済的負担軽減を図るものであり、私は評価したいと思います。しかしながら給食費3分の2補助については疑問が残ります。新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を今年度はもらえないからと言って県内では3分の1近くが実施しておることから、少子化、人口減への対策として給食費無償化は踏み切るべきだと考えます。

賛成討論

議会は、「予算委員会特別委員会」を設置し提案された予算につき執行部に詳細な説明を受けた結果、特に「リノベーションLab」を進めるための予算については多くのアイディアと「人とひと」のかかわりや居場所づくりを拡大する目的のものであります。私たちが取り巻く環境は日々変化しています。その様な時代では、AIを積極的に有効活用し、行政の各部門の業務の効率を向上させるためのDX活用予算、加えて「医療」「介護」など安全・安心に期する予算となつていきます。以上の観点から、新年度予算に対し、賛成の討論とします。

採 決

・令和6年度日野町新年度予算については賛成多数で可決されました。
また、定例会に付議された議案は、すべて賛成多数で可決・同意されました。

人事案件

○日野町教育長の任命

安達 才智

(令和6年4月1日～令和6年9月26日まで)

○日野町教育委員会委員の任命

谷本 和賀雄

(令和6年4月1日～令和9年6月4日まで)

○日野町監査委員の選任

谷口 勇

(令和6年5月1日～令和10年4月30日まで)

表 彰

鳥取県町村議会議長会
自治功労者表彰受賞
安達幸博 議員



町村議会議員として21年以上在籍し、町議会活動に功労されました。

松本利秋 議員



町村議会議員として13年以上在籍し、町議会活動に功労されました。
(令和6年2月16日)

査 報

予算審査特別委員会

令和6年度の当初予算審査を行うため、議長を除く9名の議員が委員となり、事業内容及び費用対効果等を審査。議会の最終日（3月22日）次のとおり審査報告しました。

付託事件 令和6年度

- ①日野町一般会計予算
- ②日野町国民健康保険特別会計予算
- ③日野町介護保険特別会計予算
- ④日野町後期高齢者医療保険特別会計予算
- ⑤日野町簡易水道事業会計予算
- ⑥日野町下水道事業会計予算

審査の経過及び結果

本委員会は、令和6年3月5日、7日、13日、15日、18日に委員会を開催し、付託された事件について関係職員から詳細な説明を受けるなど慎重に審査を行った。

その結果、一般会計予算については、次に述べる意見を付した上、賛成多数で原案を可決するべきであると決定した。
また、特別会計予算など（②～⑥）については全委員一致で原案を可決するべきであると決定した。

審査意見

旧黒坂小学校の跡地利用について

（企画政策課）

電源立地地域対策交付金事業で子ども食堂や合宿機能等を追加するべく厨房、ユニットシャワー等を設置する予算、集落支援事業で日野町リノベーションLabに集落支援員を



旧黒坂小学校で開催されたイベント風景

買い物安心確保事業

（企画政策課）

補助制度が確定した段階で議会へ説明の上、事業執行されたい。
（※住民の買物環境確保のため生鮮食品の小売店舗が営業継続できるよう、県の支援を受けながら個別に支援計画を策定し補助する。1店舗上限3百万円）



配置する人件費やこれを展開するための経費が計上されている。学校跡地の利用について、全体計画を示したうえで予算計上されたい。

森林環境税関連事業

（産業振興課）

予算内容は森林整備、人材育成、スマート林業補助金、新規林業就労者家賃補助等が計上されている。一方で、森林整備基金の残高

は6年度末で4800万円が見込まれており、基金を活用した林業施策の実施、特に林業を担う人材確保に積極的に取り組まれない。



間伐作業が待たれるスギ人工林

社会福祉協議会助成

（健康福祉課）

旧黒坂小学校への移転に關しての必要経費が計上されているが、移転後の使用料等の経常的な費用にかかる補助について全体像が見えない。また、今回の移転は一部業務の移転とされるが、利用者の利便性を考え、業務全体の移転も検討されたい。



社会福祉協議会の事務所移転場所

学校給食について

（教育課）

学校給食費の負担金は現在2/3補助とされているが、国からの交付金活用ができれば全額補助するとの説明があった。しかし、交付金の有無にかかわらず、町の基本的な考え方を持つべきである。



学校給食の試食会

各種アプリ導入の推進について

令和5年度から6年度にかけて、情報伝達アプリやLINEを活用した健康管理アプリなど、導入費や管理運営費が計上されている。

これらのアプリを多くの住民に有効に活用してもらうため、周知や啓発に取り組まれない。

議会への説明

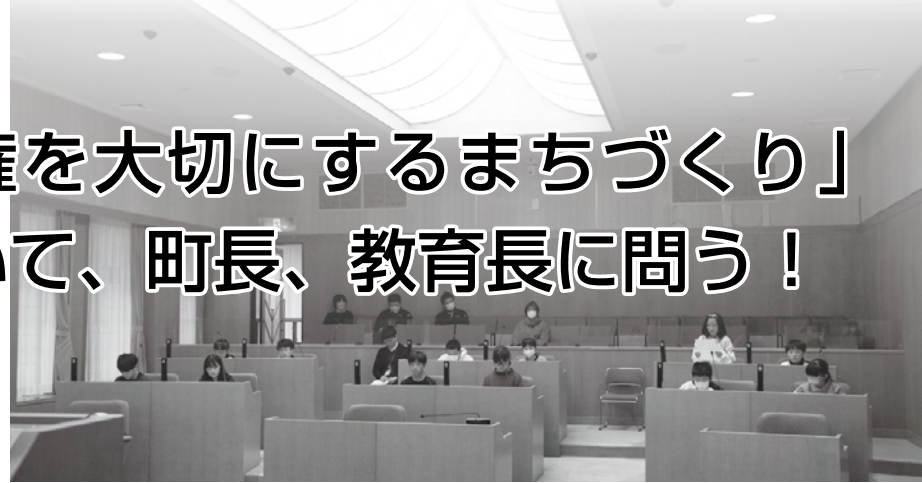
前記6項目以外の審査中の指摘事項等についても重く受け止め、予算執行前に議会に十分な説明をされたい。



予算審査特別委員会

日野学園 6年生議会

「人権を大切にするまちづくり」について、町長、教育長に問う！



日野学園 6年生議会

議員 6年生の保護者にアンケートを行ったところ、町が行っている人権取組について知っているか答えた人は55割、参加経験がある人は13割でした。半数以上の人は知っていても、そこに参加していないことが

2月7日、本議場において、日野学園6年生議会が開会されました。
はばたき科の学習で知識の習得と社会参加をめざして12名の生徒が、「人権を大切にするまちづくり」をテーマに、町長、教育長へ本議会さながらの一般質問を行いました。

町長 展示だけでなく、例えば人権について学習された内容を文化ホールなどを

議員 生きいきひのふれあい祭り」の目的の一つに、「人権啓発」を加えることは難しいですか？
教育長 全く同時期に開催すると言う事は、色んな催し物が実施される関係で工夫する必要があるが、難しいかなと思います。

分かりました。町民への意識調査をされていていけば町民の割合を教えてください。
教育長 ここ近年は調査を行っていません。第50回などの節目になる年には、有名な方に講演を依頼したいと思っています。他の意識調査と合わせて調査をすることも検討したいです。

議員 今後、日野学園の生徒の人権に関する学習成果などを展示することは出来ますか？

議員 解放文化祭については人を大切にするという人権についての展示や講演会が中心です。地域のいろいろな学習で関心を高めて地域社会の繋がりを高める事を目的としています。たくさんの方に来てもらって交流の場となるよう心がけています。ご提案の見て学べる体験人権コーナー設置はとても良いアイデアかなと思いますので、これから考えたいと思います。

使って発表していただく事も出来るのではないかと思います。
議員 公民館祭りと解放文化祭の違いや成果発表が人権問題とどう関係するかがよく分かりません。文化祭で、講演や人権コーナーを設置して、「人権」について学べる内容を加えてはどうですか？

議員 隣保館が家や学校から遠くて気軽に行ける場所ではありません。旧日野中

議員 例えば人権に関するゲームやキャラクターグッズ販売など、子供も大人も楽しみながら人権について学べる場所や機会にすることで、もっと人権意識が高まりませんか？
教育長 人権という大人でも堅苦しいイメージを持つてしまっています。そのような取組を来年度以降考えて、人権に対する意識が高まっていくような場をもっと作っていききたいと思っています。

学校などを利用してはどうですか？
教育長 確かに来やすい、行きやすいとは言えませんが、旧学校跡地の教室を利用して学習することは良いことだと思いますので、担当課と相談しながら実施の検討をしていきたいと思っています。

採 決 表

議案	議案の概要	小林良泰	小河久人	坪倉敏	中山法貴	梅林智子	金川守仁	松本利秋	安達幸博	竹永明文	採決
第3号	鳥取県西部町村情報公開・個人情報保護審査会の共同設置の廃止に関する協議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第4号	日野町と鳥取県の間における個人情報の保護に関する法律に基づく合議制の機関に係る事務の委託に関する規約を定める協議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第5号	日野町と鳥取県の間における情報公開条例及び議会個人情報保護条例に基づく合議制の機関に係る事務の委託に関する規約を定める協議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第6号	令和5年度日野町一般会計補正予算（第9号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第7号	令和5年度日野町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第8号	令和5年度日野町後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第9号	令和5年度日野町簡易水道特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第10号	令和5年度日野町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第11号	令和5年度日野町農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第12号	日野町長等の損害賠償責任の一部の免責に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第13号	日野町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第14号	日野町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第15号	日野町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第16号	日野町職員の育児休業等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第17号	日野町隣保館の設置及び管理に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第18号	日野町鵜の池公園キャンプ場の設置及び管理運営に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第19号	日野町介護保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第20号	令和6年度日野町営土地改良事業経費の賦課基準並びにその徴収時期及び方法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第21号	令和6年度日野町一般会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
第22号	令和6年度日野町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第23号	令和6年度日野町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第24号	令和6年度日野町後期高齢者医療保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第25号	令和6年度日野町簡易水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第26号	令和6年度日野町下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第27号	日野町個人情報保護法施行条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第28号	日野町議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第29号	日野町情報公開条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第30号	日野町教育長の任命										同意
第31号	日野町教育委員会委員の任命										同意
第32号	日野町監査委員の選任										同意

出かける議会 再開

コロナ禍により休止して
いました日野町議会「出か
ける議会」を3月28日、日
野町公民会で開催致しまし
た。

その目的は町内各地区に
出かけ、より多くの住民の
皆様の意見を聞き取り、今
後の町づくりを生かすこと
を目的とした広聴活動であ
ります。

今回は黒坂地区連合区会
を対象に議会議員9名、黒
坂1区、7区、久住、下黒
坂、下菅、中菅、小河内地
区より21名の参加者を得て
総勢32名で盛会な開催と成
りました。



出かける議会（日野町公民館）

みなさまからの「意見

- 「リバーサイドひの」の
宿泊予約を入れたら、食事
が無いと言われた。
- 黒坂公民館は地区の避難
所や会議室として利用して
いるが、旧黒坂小に早急な
一本化統合はあるのか。
- 「リバーサイドひの」の
管理者が変わって送迎が無
くなった。100歳体操の
送迎が無くなり利用しにく
い。食事も無かった。
- 出かける議会は黒坂連合
区では広すぎ、小集落単位
で行うのが本意ではない
か。
- 3月議会で町長の施政方
針に対し議員は一般質問し
たか。
- 予算審査で基金の状況及
び、起債残高はいくらか。
- 行政は空き調査をやって
いるのか。日野町は調査も
やっていないから対策もで
きないのでは。
- 人口減少に議員は何か考
えているか。
- 黒坂地区の移住定住策
は。
- 黒坂の町並みの町道が狭
い。改善できないか。
- 「議会だより」にある中
山議員「リノベーションL
ab」質問に会場来場者は
理解しているか。
- 町は「あいきょう」に補
助金を出しているが、昼間
2、3人しか買物客がいな
い、支えられるのか。
- 「あいきょう」存続を謳
いながら、根雨に買物に出
て行くが何故か。
- 主人は「あいきょう」に
買物に行っている。年取っ
たら絶対必要になる。
- 多様な意見がある。黒坂
の30、40年前は良かった。
日野産高、黒坂駅、滝山も
賑わった。リノベーション
Labも良い取組みだ。
「黒坂地区連合区会」がこ
れからの黒坂地区を盛上げ
て欲しい。
- 全国的な人口減少、議員
は先を見越した施策を。町
民の気がつかない、見えな
い所に早く気づき資料や、



- 知識を駆使して早く対応し
て欲しい。
- 日野高校の県外学生は卒
業後どうしているのか。
- 学生と交流がある。3年
生だが、卒業したら県内の
大学に入学予定。
- 日野町の林業について伺
いたい。

総務経済常任委員会 活動報告

総務経済常任委員会は、
1月11日に産業振興課長外
担当者の案内で下榎にある
畜産団地を視察を実施しま
した。

団地は昭和56年度の竣工
で、令和3年に、和牛農家
の活用以来放置された状態
で、今後の活用又は取壊し
の検討課題として視察しま
した。

建築当初は一部借地もあ
ったが、現在は地権者の寄
付により全てが町有地であ
る説明がありました。

また、和牛農家に牛舎利
用を図ったが、「家の近い
ところでない」と飼育出来な
い」として現在に至ってい
る。周辺は宿泊施設「リバ
ーサイドひの」やカヌー基
地、キャンプ場施設もあり
畜産施設撤去後は芝張り等
の緑化などの意見も出まし
た。

3月8日は企画課長を招
いて「チャンネルひの」番
組製作や予算（経費の詳
細）につい
て勉強会を
実施。

2018
年5月の放
送開始で、
同年には議
会中継が開
始され、現
在の字幕付
「週間ひの
ニュース」
は20年5月
から始まり
ました。
「チャン
ネルひの」
の放送仕組



畜産施設内部の現在の状態

教育民生常任委員会 活動報告

この度の能登半島・輪島
を襲った大震災被害にあた
って、今一度我が町の防災
体制について考察を続けて
います。

- ・道路が通行不能になり孤
立化したときの対策は
- ・上下水道の被災予測と対
策はどうだろうか
- ・家屋の被災予測・耐震化
は検証されていただろうか
- ・学校再開と避難所の運
営。

・避難所の運営方法は、体
育館の様な場所と公民館等
小さい集落単位の運営にど
の様な違いが生じるか？
等々、委員会では、災害時
のこのような問題について
検討を続けています。

過疎高齢化が進むところ
ではありますが我が町と同
様に、県立高校・町立病
院・老人福祉施設などを
擁するまちに石川県穴水町
があります。

この町と本町はお付き合
いが深く、歴史は戦国武将

長谷部信連公の時代に遡り
ます。

ご存じの方も多くおられ
る様に、その後も親戚縁者
は続き交流が続いているわ
けですが、鳥取西部地震で
被災した折にも、再三にわ
たって穴水町からご支援を
受け、お見舞い頂いただけ
でなく、ボランティア活動
にもご尽力頂いております。

ご恩返しには到底なりま
せんが、いつか被災地穴水
町をお訪ねしたいと、メン
バー一同願っております。



下榎にある長谷部信連公の碑



日野町議会3月定例会

一般質問テーマ

- 松本 利秋 ◎安心・安全な町づくりを
- 小河 久人 ◎「日野町の農業政策」は何をめざすのか
- 竹永 明文 ◎能登半島地震支援とリバーサイドひのについて
- 梅林 智子 ◎チャンネルひの番組制作と「移住定住空き家」の現状
- 坪倉 敏 ◎町有林行政と滝山公園管理について
- 小林 良泰 ◎町有施設の今後と活用は
- 安達 幸博 ◎「政策提言や要望書」などの検討はなされているのか

.....ご案内.....

チャンネルひので、議会中継がご覧いただけます。
議員名下のQRコードをスマートフォンやタブレットで読み
取ると、各議員の一般質問動画が視聴できます。

日野町の農業政策について

議員 小規模農家への支援はどのような政策がありますか。
町長 農家支援事業や販売野菜等振興事業や堆肥を利用した土作り推進事業や水田活用の直接支払い交付金や中山間地域等直接支払い制度など引き続き実施することにしております。
議員 水田活用の直接支払い交付金制度の見直しがあったことについてどのような考えですか。
町長 既存の交付金にこだわることなく、畑地化したことによる直接支払い交付金と言うものを創設すべきだと思います。
議員 隣接する集落集合体で申請することは可能ですか。
課長 協定を増やしていくように繋がるような事があるのかどうかその辺りから確認をさせていただいて進めてまいりたいと考えております。



小河 久人議員



耕作放棄農地

議員 提言書により予算に反映された来年度の政策はあるのでしょうか。
課長 農林振興公社の地域おこし協力隊の活用、インターン林業の担い手の確保でありますインターンシップ、土地改良事業の補助制度などが反映しています。
議員 国の制度として実施されているもので、収入の掛け捨て保険料部分に対し、支援されています。

青色申告というところが、難しくなっていると思いますがどうお考えでしょうか。
課長 期間が1年に短縮されてより加入は安くなっているもので



松本 利秋議員



安心・安全な町づくりを

議員 元旦に発生した能登半島地震。(最初に、ご遺族の皆様にお悔やみ申し上げると共に被災された皆様にお見舞い申し上げます。)
平成12年に発生した鳥取県西部地震の時と重ね合わせてみると、その時より過疎・高齢化の進展もあり、私は不安を感じています。今回の地震災害を教訓として、災害に強い町づくりで、町民の生命財産を守るためにはなりません。命を守るため、災害時における初動の避難(自助・共助の啓発、仮避難所の整備)の取り組みを伺います。
町長 大規模災害となれば、地域住民の日ごろからの備えと自助・共助の応急対策が重要。地域の支え愛マップづくりの支援及び推進。防災士の資格取得促進。全町一斉防災訓練の実施など、防災意識の向上を図っています。
地域活動支援交付金による集落

穴水町に対する支援は

議員 能登半島地震で被災された穴水町は、本町とは関係深い交流のある町であります。町としてはどのような支援を考えているのか。
町長 本町といたしましても、この御縁から少しでもお力になればとの思いで、1月9日から穴水町のふるさと納税の代理受付を始めさせていただきました。また、町長名、議長名で、義援金を送らせていただきました。

「リバーサイドひの」の管理運営は

議員 リバーサイドひのは、町唯一の宿泊施設であり、令和5年4月から、株式会社ディスカバリー日野に指定管理をお願いしておりますが、町民から様々な意見をお聞きし、現状の管理運営に疑問を思っております。どのように町は



竹永 明文議員



リバーサイドひの

把握しておられるのか。
町長 日野町交流センターの管理に関する協定書に基づき、指定管理者から提出された業務計画書及び報告書により確認することとしております。指定管理者が町民の皆様に満足していただけるように施設が運営されているかどうかを確認していく、それが適切な管理運営につながるものと思っております。
議員 協定書には住民等に対するサービスを向上させ、地域の一層の福祉を増進することとあるが、現状は町民に評判がよくない、町長はどういう認識でおられるのか。
町長 いろんな御意見があるうかと思えます。それをちゃんと吸い上げて工夫をしていかないといけないと思います。それはまた指示したいと思えます。



2000年鳥取西部地震の広報(日野町)

機能の維持強化。また、仮避難所の整備としては、バリアフリー助成事業補助金を設け支援します。
議員 住宅耐震化対策の予算は。
町長 当初予算では、耐震診断にかかる予算を計上。(対象は平成12年5月31日以前に建設された木造住宅、非木造は昭和56年5月31日以前に建設)
申し込み件数や耐震診断の結果により、希望される耐震メニューの状況を見ながら補正予算で対応してまいります。
○防災計画の見直しは、必要に応じて項目の追加を行っていきたいと考えています。
○さらに日野町創成戦略策定に向けての「住民意識調査」については、住民の方の意識を確認するなどの必要と考えますが、どのタイミングでどのような方法で行うかは、現在検討中です。





梅林 智子議員



CATV番組制作の今後は？

議員 加入世帯の現状は。
町長 964世帯の加入で、75.3割です。
議員 入札決定経過は。
課長 企画競争入札（プロポーザル）にて決定していますが、参加は1社であり、これまでと同じSCN社に決定しています。
議員 約7,000万円の予算のうち、2,000万円が備品購入、5,000万円弱が番組制作委託費とありますが、機器更新し、委託先に設置する機器は。
課長 文字放送用機材コミネット1,300万円と、アプリケーションパフォーマンス管理ソフトAPM580万円です。
議員 放送番組審議会やアンケートの結果は。
課長 ちゃんひの体操を改変し、ぼんと集落は好評によりシリーズ化します。保育所や日野学園の情報もきめ細かくお伝えする予定です。

移住定住空き家対策事業について

議員 第2次きらり創世戦略では年4軒の受け入れ目標ですが、今年度の予算へのお考えを説明下さい。
課長 たて・なおし補助金800万円・断捨離補助金80万円・あゆ奨学金84万円・移住者通勤費補助金116万円が用意されています。
議員 空き家バンクの物件管理は。
町長 所有者の管理です。町はしていません。
議員 「移住定住不動産管理事業体」を民間で立ち上げ、所有者から管理料を預かり、遠隔地に住む所有者が望む管理を施していく仕組みを作るべきでは。社協と連携して、取り組みを進めましょう。
町長 検討します。



山陰合同銀行店舗跡の活用は

議員 文化財登録後に耐震改修工事を行うとの事だが、登録と工事完了までにあと何年かかるのか。
担当課長 令和6年度中に申請、登録。令和7年度に活用内容を再度協議。早くて令和8年度に工事着工予定です。
議員 個人や団体で希望者が居られた場合、譲渡の考えはあるか。
町長 譲渡の考えはありません。

旧小中学校跡地の活用は

議員 こども食堂のない日に、町民が希望すれば厨房の利用は出来るのか。
担当課長 基本的にはお貸しする事も検討していきたい。
議員 多世代型食堂を目指すのであれば、世間一般の「こども食堂」とは定義が違うのではないかな。もう少し親しみやすい名称に



小林 良泰議員



官民連携した拠点づくりが求められる

する考えはないか。
町長 リノベーションLabの理念に基づいた名称をしっかりと考えていきたい。
議員 食堂の事業者を公募する前に、有志の方々を募って定期的に料理を作ってもらうのはどうか。
担当課長 住民の皆さんが活躍する場所であるので、食事会を開く等は大歓迎です。そういう提案であれば、助言や協力は惜しまないという姿勢で向かいたい。

議員 他市町の優良事例にある様に、中学生や高校生もまちづくりの協議に参加してもらうのはどうか。また、日野高校生徒会で企画を考えてもらうのはどうか。
町長 日野高校には、もっと町に関わっていただきたいという部分で、こういう事が出来るのか意見交換をしてみたいと思います。



坪倉 敏議員



林業技術者募集に全力を

議員 森林整備基金積立てが6年度末に4800万円を越え、6年度予算の森林環境譲与税は4309万円見込んであります。これは毎年入りますか。
町長 毎年入ります。
議員 日野町は林業に向って行くべきだと思います。政府も花粉症対策に力をいれており、手をこまねいても人は入らない。町長のトップセールスで「1年、森林組合や林業会社で修行してくれたら町が5畝の山を提供する」それ位でないと募集は駄目だと思います。
町長 5畝はなかなかですが、ひとつのアイデアだと思います。
議員 林業、農業はきつい仕事です。その様な林業を自分の裁量でやってみたいと思わせたい。ミニミニの「自伐林家」で良いと思います。2、3年以内に5人若者が入ってくれたら日野町の山は変わります。

トップダウンを

議員 一般質問で「検討する」との答弁ですが、その後の内部協議をお聞きます。
町長 管理職会議やそれぞれの担当課で検討事項の取組について継続して国や県の補助金制度など有利な財源のあるなし、情報の収集、専門的な意見を聞くなどし、すぐにでも取り組めるもの、検討すべきポイントや懸念事項があり、すぐには取り組めないものなどがありますので、しっかりと課題を整理し、取り組んでまいりたいと考えております。
議員 改めて課長へ指示をされるのか、課長さんは町長が検討しますと答弁したので各課で検討に入るのか、どちらですか。
町長 当然トップダウンもありまして、ボトムアップもあります。両方あります。どちらか一方ということではございません。意見交換をす



安達 幸博議員



町長 日野町の面積が133.9平方kmで、その9割以上が森林です。5人募集は現実味を持った目標だと思えます。関係団体とも連携して人材確保を進めて参りたい。

ドロノキの樹勢について

議員 滝山公園花座敷の入り口にある巨木「ドロノキ」の樹勢が弱り先端の枝が枯れ落ちています。対策を伺います。
町長 来園者の皆様に安心安全に過ごして頂くため、注意喚起の看板を設置します。専門家の意見も確認するなど対応について検討を考えています。



枯枝の落下が懸念されるドロノキ



日野町の稲作棚田風景

る、認識確認をしています。
議員 その割にはなかなか事業化になつてないというのが本音で、このような質問をするのです。
トップダウン が私は一番いいと思いますよ。でも町長は、この6年間見ているとそういうタイプではなさそうですね。トップダウンの事業はいくつかありました。それは確かに早く進んでいます。だから、待ち受けでは駄目で、課長さん、検討課題はどこまで進んでいますかと、町長自身がチェックをされるべきだと思います。
町長 議員さんのおっしゃることはそうだろうなと思います。質問の中に、Jクレジットがありました。近隣の町とか、県がしていて何で我が町ができないのかハッパをかけました。これはトップダウンのような感じかなと思います。



取材記事
シリーズ!

第13回 日野に生きる

～しいたけに一途な思いを～

上谷春さん 勝美さん

久住のオシドリ夫婦

椎茸栽培農家で「乾燥しいたけ」部門で農林水産大臣賞を授賞された、上谷春さん（73歳）勝美さん（73歳）ご夫妻を訪ねました。



お二人で農林水産大臣賞を受賞

表彰状には、お二人の名前が記してあります。

春さんは当たり前の様に「お母さんが居なかったら、今の自分はありません感謝してます」と優しく話されます。勝美さんは「ありがとうございます」とにっこり。ご夫妻はご結婚52年。苦労や愚痴を表に出さない和やかなご夫妻です。

春と書いて「はじめ」と命名されたのは、黒坂正法寺の和尚様だった。待ち焦がれた春に授かった長男に上谷家も喜びに沸いたことだろう。悲惨な戦争を味わい、みんなが立ち上がろうと一生懸命な時代だった。



乾燥しいたけ作業風景

母親の縫子さん（98歳）はご健在でとても元気。手仕事事が大好きで、アクリル毛糸でせつせと「たわし」などを編まれる。少しもじつとしていない働き者のおばあちゃんだ。

原木椎茸栽培は、ナラ・クヌギなど厳選した原木を伐採後約1ヶ月乾燥させる。玉切りしてホダ木を作るが、上谷家では毎年3千本を仕込む。ほだ場に移動して駒打ち、伏せ込みを約一年じつくりと菌の培養を待つ。翌年春、一雨毎に温かくなると3年分のホダ木から一斉に椎茸が芽吹き、春子

の収穫の始まりである。勝美さんの椎茸収穫はとてつもなく早い。まるで早送りの映像を見ているような錯覚に陥いる。夜は乾燥が待っている。商品の優劣は乾燥にかかっている。一時の油断も許されない緊張が続く。

4～5日に1度の間隔で収穫、乾燥を繰返して、あの香ばしい乾燥椎茸「※香信」ができていく。年間1万本のホダ木を生産管理、子守りをするように森閑とした山中でホダ木の天地返しを様子見ながら行う。

上谷夫妻の「最高の乾しいたけ」を生産したいという思いが、素晴らしいキノコを産み出し大臣表彰にまで登り詰めた。おしどり夫妻上谷春さん・勝美さんの一途な思いが椎茸ほだ場に広がっていました。

※香信 傘が開き、ヒダ立ちが美しいものを香信と言います。乾燥しいたけの旨味成分はヒダにあり出汁が出やすい。

あとがき

昨年5月から新スタッフとなり、1年が経ちました。

「議会だより」の表紙と関連した取材記事を、裏面に掲載する「日野に生きる」は、多くの皆様に取材協力をさせて戴き、好評価をいただいております。ご協力ありがとうございます。

また、コロナ感染症対策も、昨年から第5類に緩和されたことから、「出かける議会」を4年ぶりに復活して、皆様の集落などにお邪魔させていただく事となりました。

この号で、黒坂地区での開催内容をご紹介します。いただきました。

今後、皆様の地区にもおかけますので、よろしくお願いたします。

(金川 守仁 記)

議会広報常任委員会

委員長 坪倉 敏

副委員長 小林 良泰

委員 松本 利秋

委員 金川 守仁

委員 梅林 智子

委員 小川 久人

